



平成 27 年度 補助事業等実績報告書

平成 28 年 4 月 28 日

函館市長 工 藤 壽 樹 様

住 所 函館市若松町 3 3 番 6 号
補助事業者等 団 体 名 函館認知症の人を支える会
代表者氏名 会長 朝倉 順子

補助事業等の名称 函館認知症の人を支える会運営事業

平成 27 年 8 月 19 日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、
平成 28 年 3 月 31 日完了しましたので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	100,000円
補助金等領収済額	金	100,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	創立年月日	昭和62年 7月 21日
	構 成 員	100名 (平成28年3月末現在)
	営む主な事業	認知症の人とその家族に係わるボランティア活動
補助事業の内容	別 紙	
補助事業等の実施による効果	会員相互の連携強化や、認知症の人とその家族の支援を行うことが可能となり、また地域社会に対する認知症高齢者の理解が深まることで、地域福祉発展に大きく貢献できた。	
備 考		

- (注) 1、この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係わる実績報告をする場合に使用すること。
- 2、補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
- 3、工事の施工を伴う場合は、その実施計画書および図面を添付すること。
- 4、その他必要と認めた書類を添付すること。

平成27年度活動実績

- 1 定期的に (年10回) 家族の集いを開催し会員相互の交流と情報交換をする。
- 2 定期的に (年9回) 会報を発行する。
- 3 定期的に (年10回) 「もの忘れカフェ」を開催する。
- 4 認知症の人と介護者への社会一般の理解と関心を広めるための研修会を行う。
- 5 電話相談 (毎週木曜日) を行い、会員及び市内外の介護している家族との連携を図る。
- 6 関連する各種研修会、講演会に参加し、認知症について研修し、介護技術の向上を図る。
- 7 施設の現状と、そこでの生活状況の理解のため施設見学を行う。
- 8 介護を経験した会員による施設ボランティアを行う。
- 9 その他、認知症の人の福祉向上のための諸活動を行う。

平成27年度年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期総会	4月10日(金) 函館市総合福祉センター 4階 会議室											
「集い」曜日 内容	10日(金) 総会	14(木) 自由懇談	4日(木) 自由懇談	2日(木) 講師の方 の講演	「集い」と 「会報」は お休み	3日(木) 自由懇談	1日(木) 施設見学	5日(木) 保健所との 懇談	3日(木) 自由懇談 「会報」は お休み	「集い」は お休み	4日(木) 自由懇談 「会報」は お休み	3日(木) 自由懇談
会場	総合福祉 センター	総合福祉 センター	総合福祉 センター	総合福祉 センター		総合福祉 センター	総合福祉 センター	総合福祉 センター	総合福祉 センター		総合福祉 センター	総合福祉 センター
会報発行日	30日	28日	25日	30日		24日	29日	26日		28日		24日
電話相談日 (木曜日)	2. 9. 16 23. 30	14. 21 28	4. 11. 18 25	2. 9. 16 23. 30	6. 13 20. 27	3. 10. 17 24	1. 8. 15 22. 29	5. 12. 19 26	3. 10. 17 24	1. 14. 21 28	4. 11. 18 25	3. 10. 17 24. 31
施設見学	2ヶ所予定											
施設 ボランティア	6. 20	11. 18	1. 15	6. 20	3. 17	7	5. 19. 24	2. 16	7. 21		1. 15	7. 21
研修会	道南ブロック研修会 今金町 7月29日											
全国の会	全国総会 京都 6月 アルツハイマーデー参加 9月21日											
全道の会	弟子屈町 5月30日(土)											

◎ 役員会は、毎月第2木曜日(行事によっては随時)行います

平成27年度補助事業等の収支決算書

函館認知症の人を支える会
(単位:円)

収入の部

A

B

B-A

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業			
繰越金	4,996	4,996	4,996	0	0	-4,996	前年度よりの繰越
会費	250,000	250,000	222,500	207,066	-27,500	-42,934	2,500 × 89名
賛助会費	110,000	110,000	140,000	140,000	30,000	30,000	5,000 × 28口
助成金	330,000	330,000	809,000	492,000	479,000	162,000	函館市 100,000円 杉崎福祉財団 50,000円 相馬報恩会 100,000円 社会福祉協議会 75,000円 道本部 53,000円 立正佼成会 317,000円 北海道地域活動振興協会 もの忘れカフェ 84,000円 ボランティア交通費 30,000円
借入金	0	0	693	0	693	0	個人より
寄付金	30,000	30,000	22,500	22,500	-7,500	-7,500	各位
雑収入	30,004	7,004	28,517	17	-1,487	-6,987	バザー、その他
合計	755,000	732,000	1,228,206	861,583	473,206	129,583	

支出の部

A

B

B-A

(単位:千円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、補助 対象事業		うち、補助 対象事業			
研修費	80,000	80,000	44,270	44,270	-35,730	-35,730	地区研、謝礼、他
事務局費	216,000	210,000	314,606	284,606	98,606	74,606	会報用紙、弔慰金、ボラ連保険
連携活動費	180,000	180,000	282,804	282,804	102,804	102,804	交通費、ボラ連行事参加
会議費	40,000	30,000	41,766	31,891	1,766	1,891	総会、例会、お楽しみ会
通信費	130,000	130,000	116,012	116,012	-13,988	-13,988	会報送料、電話料金
負担金	102,000	102,000	102,000	102,000	0	0	道本部 600円×120名 72千円 全国 5,000円×6名 30千円
雑費	7,000	0	9,748	0	2,748	0	バザー出店料、他
30周年基金	0	0	317,000	0	317,000	0	30周年記念事業基金※
合計	755,000	732,000	1,228,206	861,583	473,206	129,583	

※収入の部 1,228,206円 - 支出の部 1,228,206円 = 収支差引額 0円

※30周年記念事業の概要(基金内訳)

- ・ADI国際会議(H29.4 京都市)参加旅費助成(@45,100円×2人)
- ・30周年記念誌発行(@700円×300部×1.08)